

7 会場案内図



8 参加方法

- (1) 申込方法(Google フォームでの申込)
- ① 次の URL または QR コードからお申し込みください。
<https://forms.gle/PPgSZE8xkSa5CqKc6>
- ② ①での申込みが難しい場合は、下の参加申込書を用い、
FAX (0823) 28-2985 でお申し込みください。
- (2) 申込締切 令和6年10月24日(木)
- (3) 問合せ先 呉市立警固屋中学校 教頭 矢藤 真二郎 TEL (0823) 28-0914
- (4) その他
- 【学習指導案等の資料の配付について】
- ① 呉市内の先生方：ロイロノート資料箱 (広島県呉市：先生のみ→警固屋中学校区研究会に前日までに保存しますので、各自で参観授業ごとに印刷し、御持参ください。管理職の許可を得て、自校のタブレットを持参していただいてもかまいません。)
- ② 呉市外から参加の方：受付で資料をお渡しします。
- Google フォームでの申込みができない場合のみ、次の参加申込書に記入し、FAX でお申し込みください。

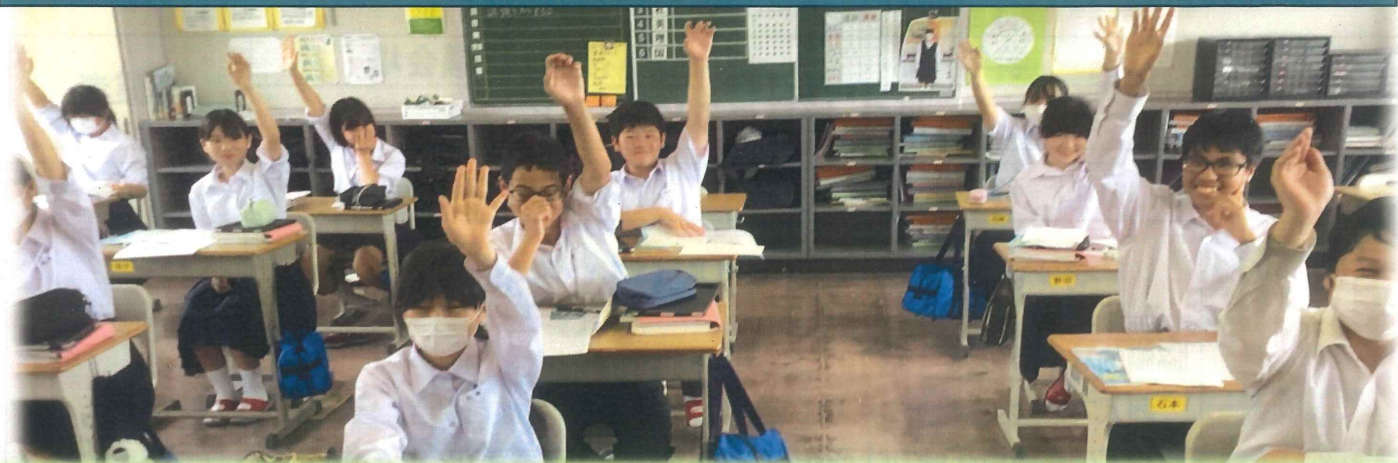
令和6年 月 日

呉市立警固屋中学校 教頭 矢藤 真二郎 宛 FAX(0823)28-2985

呉市立警固屋中学校区教育研究会 参加申込書

所属名		住所	
		TEL	
職名	氏名	ご希望の分科会 ※参加ご希望の分科会の教科を参観して下さい。 (小1年・小4年・小6年・中1年・中2年・中3年)	
		第1希望	第2希望
		第1希望	第2希望
		第1希望	第2希望

令和5年度・令和6年度呉市小中で創る「未来の学び」実践事業研究指定校
呉市立警固屋中学校区教育研究会(第二次案内)



研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成
～「協働的な学びの場」と「振り返り」を
大切にした表現したくなる授業づくり～

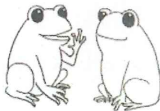


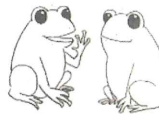
1 日時 令和6年11月6日(水) 12:30～16:30

受付	授業説明	公開授業	協議会	移動	全体会 (小学校体育館)			
					開会行事	研究経過報告	講評	閉会行事
12:15～	12:30～12:40 〈小学校体育館〉	小 12:50～13:35 中 12:55～13:45 〈各教室〉	13:50～14:25 〈各教室〉	14:25～14:35	14:35～14:50	14:50～15:05	15:15～15:25 講評 広島大学 朝倉 淳名誉教授 15:25～16:25	16:25～16:30

- 2 会場 呉市立警固屋小学校 呉市警固屋7丁目5番1号 (0823)28-0011
呉市立警固屋中学校 呉市警固屋7丁目4番1号 (0823)28-0914
- 3 主催 呉市教育委員会 呉市立警固屋小学校 呉市立警固屋中学校
- 4 後援 呉市小学校長会 呉市立中学校長会

5 公開授業

【小学校】 12:50～13:35			
教科	学年・組	授業・協議会場	授業者
	単元・授業のみどころなど		
【国語】  	1年1組	1年1組教室	高橋 紀子
	「ふねのせつめいをよもう『いろいろな ふね 』」 協働的な学びの場 個人で「やく目」「つくり」について色を分けて線を引き、重要な語や文の共通点を見つけて線を引き、矢印でつなぎます。その後ワークシートをもとにペアや全体で交流します。 振り返り 「わかったこと」「つぎにやってみたいこと」「びっくりしたこと」などを視点として示し、振り返りを動画で記録します。		
【総合的な学習の時間】  	4年1組	4年1組教室	厚谷 茉由子
	「地域に残る日本の文化を見付けよう～警固屋の祭り～」 協働的な学びの場 祭りを自分たちで開催するには何を計画し、調べ、準備すればよいのか。児童が課題の解決に向け、試行錯誤しながら取り組みます。 振り返り 地域の方の祭りに対する思いと自分たちのしたいことを比較しながら振り返ります。振り返りを基に他教科との関連等も踏まえて、児童と共に単元計画を見直します。		
【算数】   フリカエル	6年1組	6年1組教室	森 香奈美
	「図形の拡大と縮小」 協働的な学びの場 児童が各自で作成した動画を使って説明し合い、論理的に説明できているか評価したり、お互いの説明のよいところを取り入れたりして、考えを深めていきます。 振り返り 学習したことを根拠にして、自分が何を解決できたか振り返ります。また、他のかき方や三角形以外の図形に着目できるよう視点を示し、学びを深めることへの意欲を高めます。		

【中学校】 12:55～13:45			
教 科	学年・組	授業・協議会場	授業者
	単元・授業のみどころなど		
  フリカエル	7年1組	7年1組教室 ・ 第4学習室	盛本 保之
	【数 学】 「1次方程式」 協働的な学びの場 ペア学習を通して、生徒が説明する場を数多く設定し、自信を付けさせます。また、生徒の理解度を踏まえて、課題解決の見通しがもてるよう「ヒントカード」を準備する等支援を行います。 振り返り 学習時間のまとまりやねらいを意識させ、構造的な板書をヒントに振り返りをを行います。また、全員が振り返りカードに自分の考えを書けるよう、振り返りの視点を掲示します。		
  フリカエル	8年1組	8年1組教室 ・ 第3学習室	西山 文貴
	【総合的な学習の時間】 「伝統を繋ぐ～神楽に新たな演目を～」 協働的な学びの場 警固屋中学校の神楽を続けていくために何が必要なのか、個人で考えたことを基に何度もグループで話し合います。そのことにより、自らの考えを深めることを促し、表現力の向上を目指します。 振り返り 探究の過程を意識しながら、次にやってみたいことや、どのように学習を進めていけばよいか自分の考えを書き、理科の学習に関連付けながら次時につなげます。		
  フリカエル	9年1組	9年1組教室 ・ 第2学習室	西河内 萌花
	【英 語】 「Discover Japan」 協働的な学びの場 相手意識をもって表現するために、思考ツールを使って考えを交流することで、各自の考えを明確にします。それを基にグループで意見交流し、よりよい表現に改善します。 振り返り 導入時にインタビューしたALTの願望を想起する声掛けをさせることで、相手意識や目的意識をもって次に何がしたいかを考えます。		

6 全体会

◇ 講 評 ◇	
呉市教育委員会 学校教育課 小中一貫教育指導グループ 重田 由子 指導主事	
◇ 講 演 ◇	
広島大学名誉教授・客員教授 あさくら 朝倉 あつし 淳 先生	
【プロフィール】 博士(教育学)。日本生活科・総合的学習教育学会顧問(元会長)。初等教育カリキュラム学会会長。広島県NIE推進協議会会長。専門は、生活科・総合的な学習の授業論。現在は、幼保小連携・接続教育も推進。広島県内小学校教諭、広島大学講師、同准教授、同教授などを経て現在。広島大学在職中に附属東雲小学校長・同中学校長も兼務。著書・論文多数。	
演題：「一人一人の学びをどう支援するか — 体験・表現・振り返りによる授業 —」	

